



第五小だより 3月号

令和4年3月1日 第11号 <http://5sho.wako-city.ed.jp/>
〒351-0104 和光市南1-5-10 TEL 048-463-3100 児童数 684名

学校教育目標
心豊かな子ども
進んで学ぶ子ども
たくましい子ども
地域を愛する子ども

子育ての楽しさを分かちあえる学校に

校長 來嶋 実樹子



本校 H.P.

正門近くの花壇には、パンジー、クリスマスローズなどが美しく咲いています。クロッカスのつぼみも膨らんできました。こんなにきれいに春の花々が咲いているのは、日頃からお手入れをしてくださっている地域の皆様、保護者の皆様、自然委員会の子供たちのおかげです。いつもありがとうございます。先日も学校がお休みの日に、バラの木の剪定とお手入れをしていただきました。ゴールデンウィークの頃には、きっと美しいバラが私たちを楽しませてくれることでしょう。

コロナウィルスの感染拡大はなかなか収まらず、2月に学級閉鎖をした学級が4学級、本日から新たに学級閉鎖となる学級が1学級あります。急な対応で保護者の皆様にはご負担をおかけしており、申し訳ありません。子供たちの健康を第一に考えて今後も対応してまいりますので、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

さて、さくら連絡網を活用して実施した令和3年度の本校の「教育活動に関するアンケート」にご回答いただきまして、ありがとうございました。コロナ禍で学校行事が予定通り実施できず、判断しづらい項目もあったかと思えます。様々な取組については、概ね「よく当てはまる」「ほぼ当てはまる」という評価をいただくことができました。「あまり当てはまらない」「当てはまらない」とご回答いただいた内容で、課題として今後取り組んでいかなければならないことが明らかになりました。具体的には、①校舎の老朽化からくる様々な問題について ②子供たちの挨拶について ③子供たちの体力低下とその取組について ④教職員の授業力の向上について ⑤トラブルが起きた時の教職員の対応について ⑥一人一人の個性を大切にしたい居場所づくりについて などご意見やご提案をいただきました。コロナ禍の影響を受けていることもありますが、日々子供たちが安心して生活し、成長を認め合い、自分らしく輝くことができる場所が学校でなければならないと思います。一つ一つのご意見やご提案をしっかりと受け止めて、改善していきたいと考えております。子供たちの挨拶については、いつでもだれに対しても元気に笑顔で挨拶できるように、今後も取り組んでまいりますので、ご家庭でも声をかけていただけるとありがたいです。授業力の向上、一人一人を大切にしたい居場所づくりについては、教職員全員で共通理解を図りながら取り組んでまいります。

早いもので令和3年度も最後の月となりました。コロナ禍で制限された中ですが、3月を迎えられたことを嬉しく思います。本校の教育活動に広くご理解・ご支援をいただきまして、本当にありがとうございました。子供たちの成長をご家庭と学校と地域で喜び合い、子育ての楽しさを一緒に感じる事ができる学校となるよう、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。